

今週のおすすめ みごろの植物のごあんない

屋外展示園

特におすすめを ☐ に解説しています

富山県では、河川敷などでよく群生がみられる低木です。秋に小さな赤い実をたくさんつけます。

10月になると咲き始めることから十月桜と呼ばれます。雪の時期には花は少なくなりますが、3月になると再び咲き始めます。

布や食品の染色に古くから用いられています。栗きんとんの鮮やかな黄色は、クチナシで染めたものです。

春先に小さな黄色い花をつけ、秋にはグミに似た赤い果実ができます。果実は生薬として利用されます。

令和7年11月15日現在

シソ科の落葉低木。秋に美しい紫色の小さな果実をつけます。庭木としては近縁種のコムラサキがよく見られますが、本種は雑木林などに自生します。

シオンの仲間の野菊で、北陸西部から九州の海岸に生育し、うす紫色の花(頭花)をつけます。残念ながら富山県内では絶滅してしまいました。

※天候等の理由により、早く開花が終了する場合がありますので、ご了承ください。

Botanic Gardens of Toyama
富山県中央植物園

富山県富山市婦中町上轡田42
TEL 076-466-4187

分らない事や質問がありましたら、サンライトホールの案内所や窓口にお尋ねください。



※1～20は誘導標識の番号に対応します。

マンサクの仲間は東アジアと北アメリカに隔離分布します。本種は北アメリカ東部に広く分布し、晩秋に開花します。

ウッドデッキ改修工事のため、サンライトホールから屋外展示園には通り抜けできません。